

高松市環境指導課の方と 不法投棄パトロールをしました！

10月30日（木）高松市環境指導課の方と不法投棄パトロールをしました。

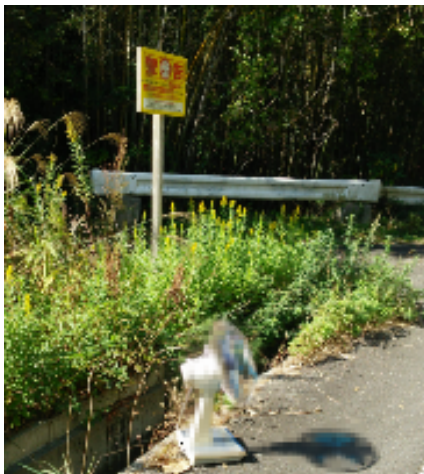
不法投棄がどんな場所でされているかご存知ですか。今回のパトロールで山に多いことを実感しました。人気が無い場所が多いからでしょうか。

讃岐の山々は独特の頭でっかちな山が多いです。香川県外から帰ってきたとき、この山の形をみると懐かしく思う人が多いようです。県外の方は「見慣れている山と形が違う！」と驚く方も多いでしょう。これは硬い岩が山頂付近にあり、周囲が浸食されても山頂付近は浸食されずあまり削れなかったのが理由のようです。そんな故郷の山に不法投棄があるのは大変残念です。

山にふった雨はやがて平地へ、そして海へとながれていきます。そう考えると山をまもらなければ本質的な解決にはならないのではないかと思います。以前、水産会社を営む傍ら、野菜農家の経営にも携わられている方とお話する機会がありました。魚と野菜、一体なぜどちらもされているのかな？と疑問に思い質問してみると、「農業がしっかりしてくれないと特に浜では良い魚が育たないからだ」と教えていただきました。

目の前のことに気を奪われがちで、目の前が良くなっていけばいい、見たくないものが目の前から無くなっていけば良いと思いがちですが、本質がどこにあるのか、常に意識しておくことが大事だと思います。不法投棄はまだまだあります。

▼警告看板の下に不法投棄された電化製品



▼森の中に不法投棄された電化製品

